

公 表理容職種 第51回大会用 ※ は前回大会用資料の記述から変更しています。**第51回技能五輪全国大会「理容」職種 採点基準**

1. 採点項目及び配点

競技課題1 アバンギャルドヘアカット&カラー

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェイト
カット・セット	カットとスタイリングの全体的印象	10	3
カラー	カラーリングの全体的印象	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審査項目	減点
カラーが皮膚に付着している 1箇所=△1点 2箇所=△2点 3箇所以上=△3点	△1～3点
カラーが頭皮に付着している 1～3点の減点 1箇所=△1点 2箇所=△2点 3箇所以上=△3点	△1～3点
刈り毛が付着している 顔に付着している=△1点 耳や襟に付着している=△1点	△1～2点
衣装の不備 衣装の装着が不完全=△1点 衣装が装着されていない=△2点	△1～2点

審査基準

1. 髪の長さや量、髪型と質感の組み合わせの急激な変化を見る。
2. 3色以上の鮮やかなカラーが施されているかを見る。
3. 先進的なデザインラインと、モダンで芸術的、ダイナミックなスタイルであるかを見る。

公 表理容職種 第51回大会用 ※ は前回大会用資料の記述から変更しています。

競技課題2 ファッションパーマウェーブ&カット (写真解釈)

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェート
カット・セット	写真と同様の長さ、質感、流れ、動きにカット・セットされているか	10	3
パーマ	パーマで写真と同様の流れや動きが表現されているか	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審査項目	減点
ロッドの跡がついている パーマ部分の1/3についている=△1点 パーマ部分の2/3についている=△2点 パーマ部分のすべてについている=△3点	△1～3点
輪ゴムの跡がついている パーマ部分の1/3についている=△1点 パーマ部分の2/3についている=△2点 パーマ部分のすべてについている=△点	△1～3点
26本以上のロッドを使用している	△1点
刈り毛が付着している 顔に付着している=△1点 耳や襟に付着している=△1点	△1～2点
衣装の不備 衣装の装着が不完全=△1点 衣装が装着されていない=△2点	△1～2点

審査基準

1. 写真に対し、よく理解され忠実に表現されているかを見る。
2. パーマウェーブを活かしたカットがなされているかを見る。
3. フィンガーセットによる美しいウェーブ・カール表現が出来ているかを見る。
4. トータルバランスが良いかを見る。

公表理容職種 第51回大会用 ※ は前回大会用資料の記述から変更しています。

競技課題3 ファッションヘアカット&カラー

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェイト
カット・セット	カットとスタイリングの全体的印象	10	3
カラー	カラーリングの全体的印象	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審査項目	減点
カラーが皮膚に付着している 1箇所=△1点 2箇所=△2点 3箇所以上=△3点	△1～3点
カラーが頭皮に付着している 1箇所=△1点 2箇所=△2点 3箇所以上=△3点	△1～3点
刈り毛が付着している 顔に付着している=△1点 耳や襟に付着している=△1点	△1～2点
衣装の不備 衣装の装着が不完全=△1点 衣装が装着されていない=△2点	△1～2点

審査基準

1. カットラインや質感がカラーとうまくマッチしているかを見る。
2. 2色以上のファッションブルなカラーであるかを見る。
3. 時代性を取り入れたファッションブルなスタイルであるかを見る。

公 表理容職種 第51回大会用 ※ は前回大会用資料の記述から変更しています。

競技課題4 クラシカルヘア&ブロードライ

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェイト
カット	カットの全体的印象	10	3
セット	セットの全体的印象	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審査項目	減点
ネックラインにシャープさがない ネックラインがゆがんでいる=△1点 ネットラインがついていない=△2点	△1～2点
後頭下部に色彩がない	△1点
刈り毛が付着している 顔に付着している=△1点 耳や襟に付着している=△1点	△1～2点
衣装の不備 衣装の装着が不完全=△1点 衣装が装着されていない=△2点	△1～2点

審査基準

1. ネックラインはシャープで、男性的であるかを見る。
2. 後頭部の色彩は横一文字で、幅広で十分に刈り上げているかを見る。
3. シルエットはスクエアラウンドであるかを見る。
4. 空気感のあるソフトな仕上がりであるかを見る。

公表

理容職種 第 51 回大会用 ※ 〃は前回大会用資料の記述から変更しています。

競技課題のウェートのかけ方

競 技 課 題	ウェート
競技課題 1 アバンギャルドヘアカット&カラー	0.3
競技課題 2 ファッションパーマメントウェーブ&カット (写真解釈)	0.2
競技課題 3 ファッションヘアカット&カラー	0.2
競技課題 4 クラシカルヘア&ブロードライ	0.3

2. 採点方法

(1) 主観審査の方法

採点は下記のとおり審査項目ごとに 10 点満点制とし、所定の審査表により行う。

(参考)

10	Perfect	完璧	5	Weak	やや劣る
9	Excellent	素晴らしい	4	Bad	悪い
8	Very good	非常に良い	3	Insufficient	不十分
7	Good	良い	2	Very bad	非常に劣る
6	Medium	まあまあ普通	1		

- ・ 最高点の 10 点は審査項目ごとに必ず 1 つつけ、9 点以下は同点があってもよい。
- ・ 得点数が同点の場合は、競技委員主査の採点表の得点数でその順位を決定する。
- ・ 競技委員主査の採点表で同点の場合は、主査の採点表で優先する競技課題の得点差で決定する。

優先順位は次のとおり

- 第一優先：競技課題 1 アバンギャルドヘアカット&カラー
- 第二優先：競技課題 4 クラシカルヘア&ブロードライ
- 第三優先：競技課題 3 ファッションヘアカット&カラー
- 第四優先：競技課題 2 ファッションパーマメントウェーブ&カット (写真解釈)

(2) 客観審査の方法

客観審査は減点方式で行う。

減点数は各競技委員の判断ではなく、全競技委員の確認のもとに決定し、各課題の主観審査の総合得点から減点される。

(3) 作業時間採点の方法

各競技課題に定められた作業時間を超えた場合、採点を行わない。

(4) 作業態度採点の方法

加点はないものとし、他の競技者への妨害や迷惑をかけるなど、作業態度が著しく悪い場合は、競技委員の合議制で減点する。